

019年12月期決算を発表した。単独売上高は前期比4・5%減の1104億7026万円で、経常利益は3・5%減の31億1294万円、税引前純利益は31・8%増の26億7730万円、純利益は61・7%増の14億8100万円の減収増益。ガス事業部はセールを中心に機器を拡販し需要基盤を強化した。

需要増へ機器拡販

伊丹産業

ガス事業部の売上高は46億3千万円。顧客との関係性強化、保安確保、法令順守の徹底に努め、各地で展示会開催や顧客訪問啓発活動も推進した。LPガス販売量は23万7514ト。天然ガスは77億5千万立方メートル。会社総売上高に占めるガス部門は多様化する。比率は37・7%だった。〔第45回イタミシンキング〕

顧客に対応したエネルギー提案を積極的に行い、他燃料からの転換を積極的に推進。一般と大口需要家の開発を進めた。石油事業部はサービス・ステーション店頭のクレアランス強化に努め、元売りカードと顧客固定化の「エネルギー」の獲得を強化するなど販売活動を積極的に展開。売上高418億4000万円を努めるとともに、利

達成した。ガソリン6069キロ、灯油1836キロ、軽油6322キロ、重油2857キロ、総需

米穀事業部は天候による集荷量の減少と流置の高値により売上価格が上昇すると、新規取引先の開

伊丹産業は2〜9月の8カ月間「第46回イタミジャン・ビッグセール」を展開し、LPガスの需要開発と顧客満足度の向上に努めている。顧客との接点強化を図り、提案営業を強化。今回から新たにガス衣類乾燥機を対象に加え、最新ガス機器の快適性と安全性を顧客に訴えている。

目標はエコジョーズ1万1500台、ガラストップ9千台、エネファーム1500台、床暖房900台、ガス炊飯機器1万5000台、ガス暖房機器1万5000台、ガス衣類乾燥機3千台。展示会は例年、約200会場で開催しているが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け今年度は場所、内容とも未定。

売り上げ目標は60億円。エネルギー間競争の激化に対応し、機器販売だけでなく、厨房、対象商品は厨房、給湯、空調、衣類乾燥機、住設の各ガス機器、エネファーム、太陽光発電システム。買い上げ金額上位企業を10月18日、有馬川ホテルに招待し披露する。表彰対象は「ダイヤモンド賞」5社、「ゴールド賞」15社、「シルバー賞」20社」敢闘賞20社。前年3000万円の賞上げ進捗率120%以上の上位事業者

香川県協 B C P 改訂版を周知

相対数の従業員の出勤がた。
 赤川県LPガス協会
 新型LPG
 新型のウ
 新型のウ

2019年
型インフルエンザの大流行を機に定めた事業継続計画の改訂版で、野照也事務局長「BCPは緊急ではなく、あっても平時からのえ。社内整備の助けとしてほしい」と話す。感染策として、ウィズ感染音の距の保持、マスク用、せきエチケット、自宅や事務

入室時の手洗・うがいは、事務所の清掃、消毒など従業員への対応、法害防止に必要として全社員の自宅へ備蓄品として全社の自宅へ薬品のほか衛生用品、災害対策用品を販売事業者の代表者から贈りとする事業継続計画実行指針発令権者、解除権者を示した。情報提供と提言を示した。

供、時差出勤などの感染拡大防止策、低減処置、事務所内換気、自社主催イベントの必要性の見直し、開催時の感染拡大防止策の必要を明記した。

事務所内で社員が発症した場合は「発症疑いのある社員を会議室に移動させ他の社員の接触を防ぐ」発熱している社員は発熱相談センターに連絡し指示を受ける」「管轄の保健所に届報。」

助言のもとと事務所の消毒、衛生管理を実施する」といった具体的な対処方法を示した。内部で感染者が発生した場合のLPGス供給は、他部門から代替要員を確保したた

【モダンセレクトション】銀賞

白もち
海老もち
玄米もち
ゆずもち

【新発売】

ISO22000認証取得

ENEOS
EneJet
災害対応

EV 200V
CHARGING POINT

ENEOS
7
SHELL

SS コンビニ 車検

MS&AD
東京海上日動 三井住友海上
損保ジャパン日本興亜
共栄火災海上保険

VOLVO
EV 200V
CHARGING POINT

TULLY'S
COFFEE

伊丹産業保険事務㈱

伊丹産業カーズ㈱

伊丹産業ビレッジ㈱

新ロゴマークを販促や人材採用に役立てる

伊丹産業は企業イメージを分かりやすく表現し社会的な存在価値を高めるため、新しいコーポレート・アイデンティティ（ＣＩ）を導入した。

ローロマークやキャッチコピーを販促や採用活動に役立てて

キャッチコピーは「くまると」。ＬＰガス、石油、米穀を機軸とした。

軸にモバイル、自動車販売、飲食など事業領域を拡大している自社を分かりやすく表現するために、２０代若手社員を中心に「キャッチコピーを募集」した。

輪状のマークは永遠と無限を象徴する「スビウ」の輪をモチーフに、社是の「和と関連性」を持たせた。カラリング方針。

は、可視領域全域をイメージし、顧客はもとより伊丹産業にかかわるすべての人とながるという意味を込めた。

同社は新ＣＩを機器販売やサービスにかかわる印刷物に入れて存在感を高めたいほか、採用活動などにも活用し、多様な人材の獲得につなげる方針。

才ケタ石油電化離反阻止に力

良泉大淀町、林登志喜社長）は今年、ガス衣類乾燥機の拡販に注力する。顧客満足度の高いガス機器の提案でオール電化への離反防止に努める。

当面の提案先は、あるコミュニティー団体の一つ、美妻ステーション（南太ユータウン）がメー

舞鶴プロパン(舞鶴市、南勝彦社長)

「大きなことは資金がなければできないが、大規模事業者には決済に時間がかかるデメリットもある。われわれ小規模事業者にできることを探し、決断の速さを生かして新しい取り組みに挑戦したい。」南勝彦社長との次男、南拓也氏は顧客に寄り添った販売店ならではの商売を模索している。

東京ガスのグループ会社に就職、高圧送電線の維持・管理に7年間携わった後、2017年に29歳で店に入った。「大手都市ガス会社と比べれば規模がまったく異なるし、お客さまも違う。当社に当社のやり方がある一方で、変えるべきこととは変えていきたい」と話す。

舞鶴は以前からオール電化転換が多い地域。東

ニーズ即応体制を拡充

舞鶴プロパン（舞鶴市、南勝彦社長）

日本大震災後にペースが
切れたが、今も一定の
ウレシサがある。顧客
の少ない店を、より
身近な存在にするため昨
年10月からミニコミ紙
「舞プロ通信」の配布を
始めた。

「ガ」機種のアドバイス
や各種情報掲載されたA4
の判りやすい両面刷り紙面を
隔月で届けている。ネッ
ト上で紙を卸した
2分、上質な紙を使用し
2日に発行する第3
号は給湯器の凍結予防法
を写真を詳しく伝えた。

同じく昨秋始めたのが
小型LPガス容器と調整
器具「ガスボ」を接続し
て燃焼効率を上げて賢出し
ている。きっかけは昨年

５月に大阪市で聴講した。まだ容器の——ＬＰガス総合セミナー（石油化学新聞社主催）。名古屋市の販売店（安井）が「ガスカリ」点検費用込に調整、その名前で質量販売に注力し、ネットを通じた宣伝で新規顧客を開拓したりした。

往来は容器的質費による質量販売を行っていたが、改めて制度を整えたい。１泊２日・７泊８日は送範囲内は無料、配達の場合は客が長期利用する場合は送料を減らす

また、容器の品質によって送料が変わるという仕組みも検討している。例えば、高圧な容器は送料が高くなるが、低圧な容器は送料が安いようにしたい。

さらに、容器の再利用についても考えている。例えば、空になった容器を回収して洗浄・検査を行い、再度使用できるようにしたい。これは環境にも良いと思うので、ぜひ実現してほしい。

以上が私の考えです。ご意見があれば幸いです。

佐々木 健一

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short dark hair, wearing a light-colored button-down shirt over a dark turtleneck sweater. He is looking directly at the camera with a slight smile. The background is slightly blurred, showing what appears to be office equipment or posters.[illegible]

まって存在する簡易ガスの団地で効率的良い提案案心がけたいと考えた。
 入類乾燥機は社内蔵で社長や従業員宅のほか、奈良市内のＳＳにも設置し、普段から使用している。電気式乾燥機と比し、

新社長に岩永氏
 エネアーク関西
 エネアーク関西 本社
 ・大阪市の社長に「一日も休まずに付て岩永知大・関西で新スインフオメーション社長が就任した。友田春弘前社長は大阪府・都市開発社長に就いた。
 岩永知大（いわなが ちひろ）氏 1968年生
 神戸大学法学部卒 大阪ガス入社。2008年報

出、57歳。

業部法人開発営業部開発
企画チーフマネジャー
八木伸夫（企画統括部長）
部長兼（大阪ガスエネキッ
ド企画部チーフ）企画チ
ーフマネジャー 杉山雅
章（営業開発事業部担当
部長兼リビング事業部担
当部長）執行役員企画統
括部長兼リビング事業部
部長野宏治（執行役員
販売事業部販売部長）リ
ビング事業部和歌山北支
社長 森本秀和（計画チ
ーフマネジャー）リビン
グ事業部和歌山南支社長
小林政司（リビング事業
部和歌山北支社長兼和歌
山支店長）リビング事業
部和歌山北支副社長
兼計画チーフマネジャー
兼計画・管理グループチ
ーフ兼お客さま提案グル
ープチーフ兼流通サ
ービスチーフ兼流通企
画チーフ 橋本俊文

The advertisement features a large, bold, white 'ITAMI WORLD' logo on a black background. Below the logo is a horizontal line with the Japanese text 'イタミワールドで豊かな暮らしを' (Enjoy a rich life with Itami World). The company name '伊丹産業株式会社' (Idan Industry Co., Ltd.) is written in a large, bold, white font. Below the company name, the address '本社：兵庫県伊丹市中央5丁目5-10' (Head Office: 5-10 Chuo 5-chome, Itami City, Hyogo Prefecture) and the phone number '☎(072)783-0001(代)' are listed. At the bottom, there is a navigation bar with a logo for '伊丹米' (Idami) and a search bar for '伊丹米 オンライン ショップ' (Idami Online Shop) with the text 'お米くらぶ' (Onnori) and a search button.